



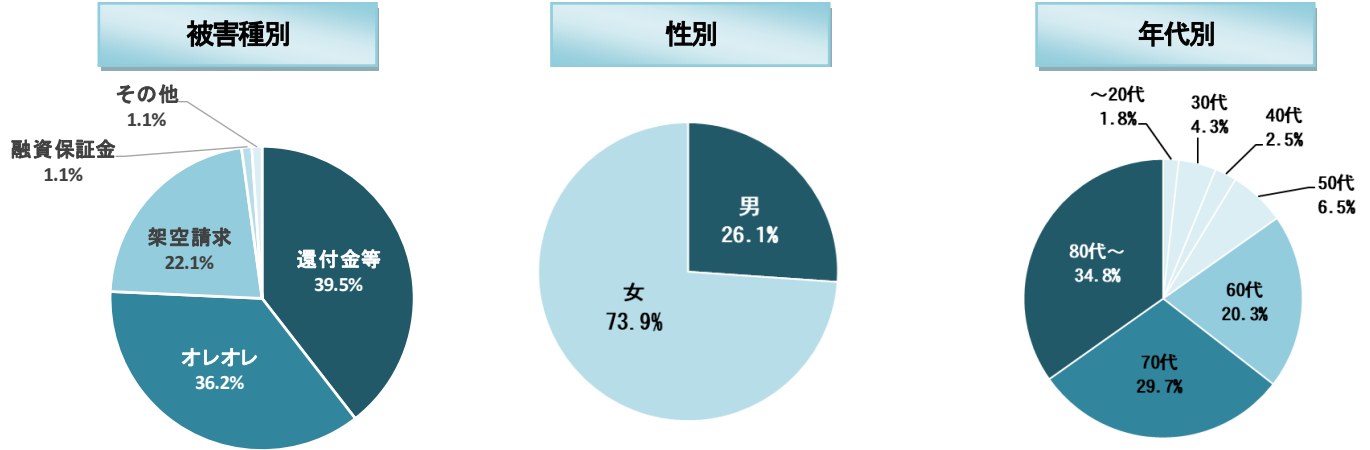
地域安全対策ニュース

愛知県警察本部
生活安全総務課

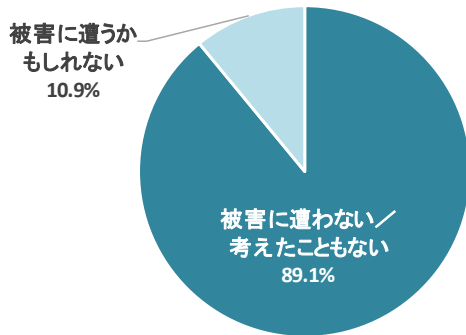
『特殊詐欺被害者へのアンケート調査』（令和元年中）

昨年中、特殊詐欺の被害に遭われた方にアンケートを実施した内容を取りまとめました。

1. 回答者属性（n=276）



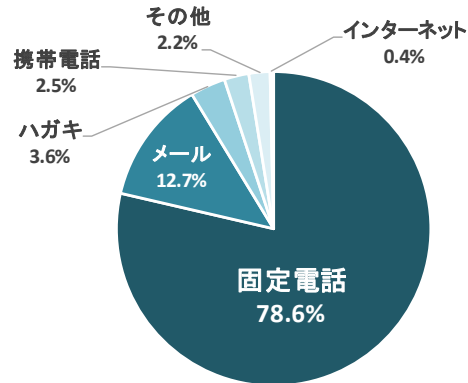
2. 被害に遭う前の意識（n=274）



○ 約90%の方が、被害に遭うまで「自分は被害に遭わない」「考えたこともない」と考えていました。

※ 「自分だけは大丈夫」と思わずに、日頃から「振り込め詐欺」の具体的な手口を知り、防犯意識を持つことが大切です。

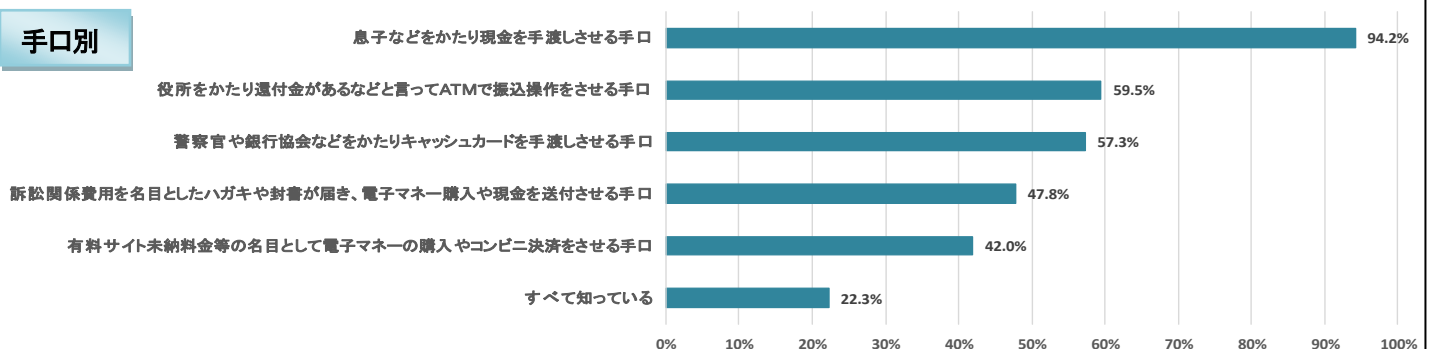
3. 犯人からのアプローチは？（n=276）



○ 固定電話への着信をきっかけとした割合が圧倒的に多いです。固定電話をきっかけとした被害の96%が60歳以上の方で占められています。

※ 「留守番電話設定」や「被害防止機能付の電話機」などの固定電話対策が被害に遭わないための重要な対策です。

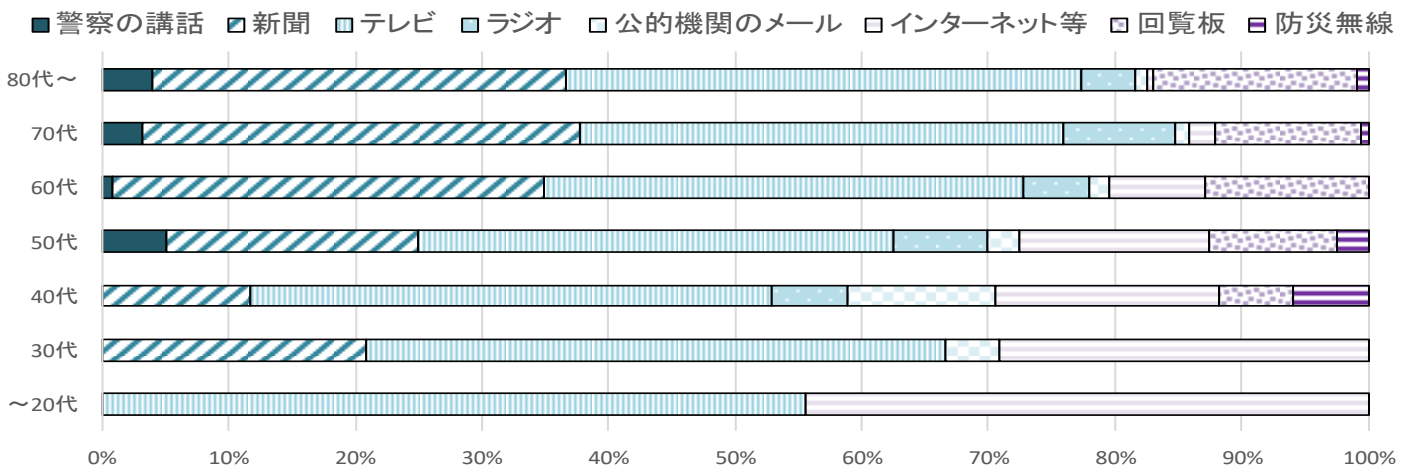
4. 聞いたことがある「ダマしの手口」は？（n=274/複数回答可）



手口別/年代別	~20代 (n=5)	30代 (n=12)	40代 (n=7)	50代 (n=18)	60代 (n=56)	70代 (n=82)	80代~ (n=96)
息子などをかたり現金を手渡しさせる手口	100.0%	100.0%	100.0%	94.4%	96.4%	91.5%	91.7%
役所をかたり還付金があるなどと言ってATMで振込操作をさせる手口	80.0%	66.7%	42.9%	55.6%	67.9%	64.6%	49.0%
警察官や銀行協会などをかたりキャッシュカードを手渡しさせる手口	60.0%	83.3%	85.7%	66.7%	64.3%	53.7%	47.9%
訴訟関係費用を名目としたハガキや封書が届き、電子マネー購入や現金を送付させる手口	60.0%	33.3%	57.1%	50.0%	57.1%	48.8%	40.6%
有料サイト未納料金等の名目として電子マネーの購入やコンビニ決済をさせる手口	20.0%	50.0%	42.9%	61.1%	51.8%	39.0%	34.4%

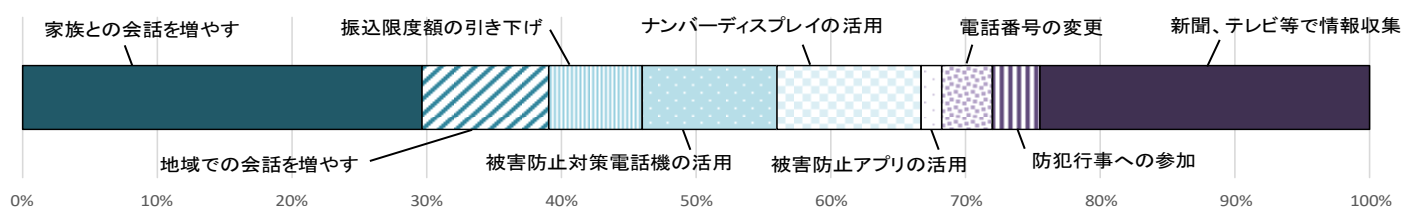
- 「息子などをかたり現金を手渡しさせる手口」は、全ての年代で最も知られている手口です。
- お気をつけいただきたいことは、**犯人に狙われやすい世代が、その他の4つの手口の認知度が低いことです。**
- ※ **犯人はあらゆる手口を駆使して現金などをダマし取ろうとします。様々な手口を知っておくことが大切です。**

5. 特殊詐欺に関して、注意して見聞きする情報配信媒体は？（3つまで回答可）



- 全ての世代で「テレビ」が最も多くを占めています。
- 世代が若くなるにつれ「インターネット」の割合が大きくなっています。
- ※ **新聞やテレビ、インターネットでは毎日のように特殊詐欺のニュースが取り扱われていますので、様々な媒体から情報を得て学ぶことが大切です。**

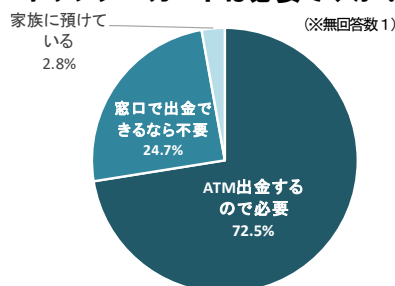
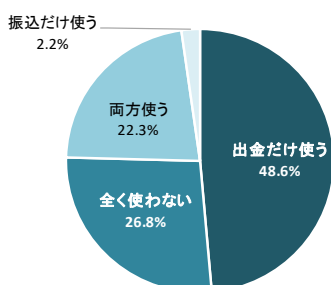
6. 今後しておきたい被害防止対策は？（n=472/3つまで回答可）



- ※ 「家族や地域での会話」や「新聞、テレビ等での情報収集」の割合が高い状況ですが、これに併せ、他の対策も取っておくことで被害に遭いにくくなります。特に「被害防止対策用電話機の活用」は効果的です。

■キャッシュカードを狙われやすい70歳以上の方にキャッシュカードの利用状況についてお聞きしました(n=179)

Q：ATMを利用されていますか？ Q：キャッシュカードは必要ですか？



- 約25%の方がキャッシュカードを使用しておらず、不要とお考えのようです。
- 金融機関でキャッシュカードのみの解約ができます。狙われやすい世代の方はご検討されてはいかがでしょうか。